



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月30日
上場取引所 東

上場会社名 伊藤忠食品株式会社
コード番号 2692 URL <http://www.itochu-shokuhin.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 岡本 均
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部本部長 (氏名) 小谷 信之 TEL 03-5411-8513
四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	518,628	△1.8	3,643	△6.8	4,614	△1.1	3,245	1.8
2019年3月期第3四半期	527,888	1.8	3,909	△4.2	4,663	△2.0	3,189	△17.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 3,156百万円 (55.0%) 2019年3月期第3四半期 2,036百万円 (△65.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	255.74	—
2019年3月期第3四半期	251.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	285,247	87,253	30.5
2019年3月期	232,289	85,049	36.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 87,141百万円 2019年3月期 84,974百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	37.50	—	37.50	75.00
2020年3月期	—	37.50	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	37.50	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700,000	4.9	4,700	16.3	5,800	17.3	4,000	20.9	315.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	13,032,690株	2019年3月期	13,032,690株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	345,337株	2019年3月期	345,337株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	12,687,353株	2019年3月期3Q	12,687,358株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（その他）

当社の四半期連結財務諸表に記載される科目及びその他の事項の金額は従来、百万円未満を切り捨てて表示しておりましたが、第2四半期連結会計期間（2019年7月1日から2019年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）より、四捨五入による表示へ変更しております。当該変更に伴い、比較情報についても四捨五入へ組み替えて表示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6
3. 補足情報	7
販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年12月31日まで)におけるわが国経済は、米中の貿易摩擦の長期化や緊迫する中東情勢など不安定な国際情勢による世界経済の減速により製造業を中心に下押し圧力が強まっております。

食品流通業界におきましては、消費税増税前の駆け込み需要などがあったものの、実質賃金の伸び悩み等の影響により消費者の生活防衛・節約志向は依然として強く、小売業においても業種・業態の垣根を越えた競争の激化や人手不足とこれに伴う労働コストの上昇や物流費の高騰などから、引き続き厳しい事業環境となりました。

このような状況の中、当社グループは、当連結会計年度のミッションを『「進化」と「成長」』とし、「営業・物流・情報・マーチャンダイジング・マーケティング・決済」という卸の基本機能を高めるとともに、業務改革のさらなる推進やローコストオペレーションを追求してまいりました。また、優良顧客との取引深耕はもとより、前年度に資本参加をした菓子卸コンフェックスホールディングス(株)との物流・商流での取り組み、プリマハム(株)への出資による惣菜事業等の強化、「DELISH KITCHEN」等のレシピ動画サイトを運営する(株)エプリーとの資本業務提携によるデジタルサイネージ事業の推進、液体急速冷凍の技術を活用したリキッドフリーザー方式凍結機「凍眠」の製造販売を行う(株)テクニカンとの業務提携による共同ブランド「凍眠市場(いちば)」の立ち上げ、ヘルスケアプラットフォーム「FiNC」を運営する(株)FiNC Technologiesへの出資による国内ヘルスケア市場に向けた取り組みなど、取引先への新たな付加価値の提供や卸機能のさらなる強化に向けた施策を実行してまいりました。また、食品ロス削減のためのフードシェアリングプラットフォーム「TABETE」を運営する(株)コーッキングへ出資することで、本業を通じた社会課題の解決に向けて新しいビジネスへのアプローチをはじめました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、組織小売業との取引深耕を推し進めたことなどによる取引増加が発生したものの、前年度下期から一部取引が減少した影響やビールの売れ行き不振などにより、前年同期比1.8%(9,260百万円)減少の518,628百万円となりました。

利益面では、販売費及び一般管理費の削減効果により前年同期比で改善したものの、減収による売上総利益の減少の影響があり、経常利益は前年同期比1.1%(49百万円)減少の4,614百万円となりました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は、有価証券売却益を特別利益に計上したことなどにより前年同期比1.8%(56百万円)増加の3,245百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は285,247百万円となり、前連結会計年度末に比べると52,958百万円の増加となりました。これは、季節変動要因により売上債権が33,852百万円増加したこと及び未収入金が7,418百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、197,994百万円となり、前連結会計年度末に比べ50,754百万円の増加となりました。これは、売上債権と同様、季節変動要因により仕入債務が48,563百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、87,253百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,204百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年4月26日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,535	1,927
受取手形及び売掛金	88,336	122,188
商品及び製品	14,266	21,221
未収入金	20,438	27,856
グループ預け金	45,600	46,300
その他	173	247
貸倒引当金	△35	△48
流動資産合計	173,312	219,691
固定資産		
有形固定資産	20,697	19,444
無形固定資産	858	870
投資その他の資産		
投資有価証券	25,896	33,584
退職給付に係る資産	1,497	1,543
その他	10,193	10,268
貸倒引当金	△164	△152
投資その他の資産合計	37,422	45,243
固定資産合計	58,978	65,556
資産合計	232,289	285,247
負債の部		
流動負債		
買掛金	122,164	170,727
1年内返済予定の長期借入金	21	21
未払法人税等	693	517
賞与引当金	1,146	698
役員賞与引当金	60	48
その他	9,986	13,305
流動負債合計	134,068	185,316
固定負債		
長期借入金	1,459	1,444
設備休止損失引当金	77	20
資産除去債務	469	528
退職給付に係る負債	360	369
その他	10,806	10,317
固定負債合計	13,172	12,678
負債合計	147,240	197,994
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,923	4,923
資本剰余金	7,165	7,165
利益剰余金	65,181	67,474
自己株式	△1,185	△1,185
株主資本合計	76,085	78,378
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,824	8,687
退職給付に係る調整累計額	66	77
その他の包括利益累計額合計	8,890	8,763
非支配株主持分	75	112
純資産合計	85,049	87,253
負債純資産合計	232,289	285,247

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	527,888	518,628
売上原価	498,562	490,437
売上総利益	29,326	28,190
販売費及び一般管理費	25,417	24,547
営業利益	3,909	3,643
営業外収益		
受取利息	105	109
受取配当金	435	511
不動産賃貸料	197	293
持分法による投資利益	56	143
その他	220	193
営業外収益合計	1,013	1,249
営業外費用		
支払利息	106	104
不動産賃貸費用	81	150
その他	72	25
営業外費用合計	259	279
経常利益	4,663	4,614
特別利益		
固定資産売却益	2	—
投資有価証券売却益	3	107
特別利益合計	5	107
特別損失		
投資有価証券評価損	12	—
特別損失合計	12	—
税金等調整前四半期純利益	4,656	4,721
法人税、住民税及び事業税	1,265	1,284
法人税等調整額	201	145
法人税等合計	1,466	1,429
四半期純利益	3,190	3,292
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	47
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,189	3,245

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	3,190	3,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,194	△125
退職給付に係る調整額	42	11
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△22
その他の包括利益合計	△1,154	△136
四半期包括利益	2,036	3,156
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,035	3,118
非支配株主に係る四半期包括利益	1	37

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(四半期連結貸借対照表関係)

親会社である伊藤忠商事㈱のグループ金融制度利用に伴う資金の預入については、前連結会計年度において「流動資産」の「預け金」に含めて掲記しておりましたが、資金の預入の状況を明確に表示させるため、第1四半期連結会計期間より「流動資産」の「グループ預け金」として区分掲記することといたしました。また、この表示方法の変更を比較情報へ反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において「流動資産」の「預け金」に表示しておりました45,612百万円は、「グループ預け金」45,600百万円、「預け金」12百万円とし、これに伴って「預け金」12百万円は金額的重要性が軽微となったことから「その他」に含め、「その他」を160百万円から173百万円に組み替えております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)及び

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

当社及び連結子会社の報告セグメントは、食料品卸売事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

3. 補足情報

販売の状況

①商品分類別売上高

商品分類	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
ビール	135,243	25.6	123,858	23.9	△11,385	△8.4
和洋酒	83,244	15.8	80,785	15.6	△2,459	△3.0
調味料・缶詰	79,105	15.0	82,317	15.9	3,212	4.1
嗜好・飲料	108,560	20.6	108,567	20.9	7	0.0
麺・乾物	35,786	6.8	37,049	7.1	1,263	3.5
冷凍・チルド	19,782	3.7	21,402	4.1	1,620	8.2
ギフト	46,298	8.8	44,829	8.7	△1,469	△3.2
その他	19,869	3.7	19,820	3.8	△49	△0.2
合計	527,888	100.0	518,628	100.0	△9,260	△1.8

(注) 発泡酒及びビール風アルコール飲料(第3のビール)の売上高は「ビール」に含んでおります。

②業態別売上高

業態	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
卸売業	69,925	13.3	67,800	13.1	△2,124	△3.0
百貨店	24,583	4.7	24,666	4.8	83	0.3
スーパー	323,164	61.2	319,355	61.6	△3,809	△1.2
CVS・ミニスーパー	54,418	10.3	51,055	9.8	△3,363	△6.2
その他小売業	31,362	5.9	31,259	6.0	△103	△0.3
その他	24,437	4.6	24,493	4.7	56	0.2
合計	527,888	100.0	518,628	100.0	△9,260	△1.8